# 宮城県保健環境センター年報

平成 25 年度

#### ANNUAL REPORT

OF

MIYAGI PREFECTURAL INSTITUTE OF PUBLIC HEALTH AND ENVIRONMENT

No.32 2014

#### はじめに

当センターは,感染症の発生抑制、食品、医薬品等の安全確保、大気環境、水環境等の保全を目的として、試験検査や調査研究,監視,研修指導及び情報の収集・提供などの業務を総合的に実施しており、保健衛生及び環境保全分野の科学的中核施設としての役割を担っています。

東日本大震災で本庁舎が被災したことから,現在は業務の大半を仮住まいで実施しています。その影響で業務の一部を中止や縮小をせざるを得ない状況にあり、新しい本庁舎の完成(平成27年3月)を心待ちにしているところです。

さて、平成26年は、国内ではデング熱の国内感染が70年ぶりに発生し感染者数は百数十名に達しました。海外では西アフリカを中心にエボラ出血熱が猛威を振い欧米でも感染者が発生しています。地球規模での気候変動や社会経済のグローバル化により、国内で発症例がほとんどない感染症に対してもこれまで以上に注意していく必要があります。

また、日本固有の気候や風土、そして連綿と受け継がれる人の営みによって培われてきた豊かで美しい国土、県土を保全し後世に引き継ぐことが大切です。

センターは,関係機関との密接な連携のもと、職員一人一人が研鑽を重ねて、これらの課題に対して自らの役割を果たしていきたいと考えます。関係者の皆様には、なお一層の御指導,御支援をお願いします。

このたび、平成25年度における事業実績や研究成果等を年報第31号として取りまとめました。関係者の皆様に御活用いただければ幸いです。

平成27年2月

宮城県保健環境センター

所長 渡部俊文

## 目 次

### A 事業概要

В

	総	説												
1	沿	茎	草											. 1
2	機構	及び業剤	9分担	·······										. 2
3	職													
4	決													
5														
6														
7														
8	定期	購読図書	書一覧								•••••			10
	概	況												
1	企 画	回総 務音	郭											11
2	微生	生物音	郭											.12
3	生 泪	5 化 学 音	郭											17
4	大気	、環 境 部	郭											19
5	水	環境	郭											23
≐Œ	查研究	₹₹												
叩	1旦7万2	九												
	論	文												
			<b>L</b>	パレコウ	イルス	.浸淫状況	調杏							27
	17%/1					鈴木優								~ .
宫	城県内					大腸菌感								31
	1.7%21					山口友						度邉		0.1
			俊郎			_,								
Q	(Quer			・ブを用り	いた L.	AMP 法に	よるノ	ロウイル	ルスの検	出 …				35
·		植木洋				令木優子								
		大村達												
有	機水釒	艮,無機	ヒ素の	の化学形	態別分	↑析方法の	検討 …							38
		高橋裕		瀧澤		大倉 靖								
宫	城県は	こおける	PM <sub>2</sub>	5成分分	<b>分析結</b> 見	果								42
				佐久間										
気	仙沼均	地域にお	けるは	木廃止鉱	山の公	共用水域	に及ぼ <sup>・</sup>	す砒素等	手重金属	類の影	<b>/響調</b> 查	(第	報) …	47
		佐藤千	鶴子	千葉	文博	波岡『	易子	赤崎千	香子	福地	信一			
		三浦 和	]樹	清野	茂	郷右近順	子	渡部 正	32					
			団樹	清野	茂	郷右近順	子	渡部 正	<b>.</b> 54					
	資	三浦 和料	一樹	清野	茂	郷右近順	子	渡部 正	弘					
		料												ΕO
		料 年度に	発生し			郷右近順 								53
平	成 25	料 年度に 微生物	発生し 部	た3類!	感染症									
平	成 25	料 年度に <sup>3</sup> 微生物 詰核・感	発生し 部 染症	た3類!	感染症									
平宫	成 25	料 年度に <sup>列</sup> 微生物 詰核・感 微生物	発生し 部 染症 部	た3類!	感染症 調査事							• • • • • •		55
平宫	成 25	料 年度に <sup>列</sup> 微生物 詰核・感 微生物	発生し 部 染症 乳 部 調査	た3類!	感染症 調査事							• • • • • •		55

			結果(細菌検査	<b>査)実績</b>	•••••			· 64
		物部	<del>-</del>					
			查結果					. 65
		物部	_					
					の動向			. 66
					植木 洋			
								. 68
					小林 妙子			
					rificus 検出状況			. 71
			松島 桂子	中村 久子	宮﨑 麻由	中居 真代	渡邊 節	
		俊郎						
								· 73
				千葉 美子				
					農薬		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	. 77
		裕			高橋 美保			
					ぶについて			
		亜沙子			髙橋 祐介			
			部検査結果					· 83
		化学部						
					)調査			· 87
	•—•	.間 隆			北村 洋子			
								. 89
					小泉 俊一			
					キシン類調査組		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	. 92
		若菜			榧野 光永			
				穿調査結果		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	. 96
	福地	信一	千葉 文博					
	調査研究課	題一覧	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				•••••	105
		_						
C	研究発表状況	兄						
	他誌論文抄	録	•••••				•••••	107
	4 = 0 - 2							
	学会発表等							107